

平成29年度ごみ処理実施計画における 具体的施策（案）について

H28第4回審議会
(H29/3/24) 資料2

- 基本方針 1** 循環型社会定着へ向けた市民・事業者・行政の三者一体
による取り組み……シート4
- 基本方針 2** 心地よい暮らしづくりに向けた新たな課題への取り組み……シート6
- 基本方針 3** 環境負荷の低減に配慮した廃棄物処分への取り組み……シート7
- 基本方針 4** 計画を推進していくための取り組み……シート7

1 平成29年度ごみ処理実施計画 重点項目（案）

「長野市一般廃棄物処理基本計画（H29～33年度）」で定めている4つの基本方針、17の基本施策に基づき、目標達成のための具体的施策を実施します。

本計画の初年度に当たる平成29年度では、第二次長野市環境基本計画後期計画において、特に重点的に展開する次の主要施策を基本とし、重点項目を設定します。

- ①家庭ごみの発生抑制の推進
- ②事業ごみの発生抑制の推進
- ③社会的責任を意識した事業活動の推進
- ④循環利用の推進
- ⑤環境教育の充実
- ⑥ごみ処理施設の整備

以上を踏まえ、次の12の具体的施策を重点的に取り組みます。

平成29年度重点項目 12項目

基本方針1 循環型社会へ向けた市民・事業者・行政の三者一体による取り組み

基本施策	H28 重点	具体的施策 ()内は「長野市一般廃棄物処理基本計画」掲載ページ	
1-1 家庭ごみの発生抑制の推進	○	1-1-2	生ごみの減量化の推進(P51)
1-2 事業ごみの発生抑制の推進	○	1-2-4	多量排出事業所以外の事業所が排出する事業ごみ削減の推進(P51)
1-3 社会的責任を意識した事業活動の推進		1-3-1	ながのエコ・サークルの普及促進(P51)
1-4 循環利用の推進		1-4-1	集団回収による資源物回収の促進(P52)
1-6 環境教育の充実	○	1-6-1	ゴミ通信・副読本等を活用した幼児期や学童期の環境教育の推進(P52)

基本方針2 心地よい暮らしづくりに向けた新たな課題への取り組み

2-1 社会状況の変化に応じた市民ニーズの把握と情報発信の検討		2-1-1	関係機関と連携したライフステージに応じた分別・排出方法の啓発媒体の検討(P54)
2-3 食品ロス削減に取り組む活動への支援		2-3-1	各種団体との連携による食品ロス削減への取り組み(P54)
		2-3-2	フードバンク活動への協力・支援(P54)
2-4 新たな啓発施設(複合施設)の活用方法の検討		2-4-1	啓発施設の活用方法の検討(P54)

基本方針3 環境負荷の低減に配慮した廃棄物処分への取り組み

3-3 ごみ処理施設の整備	○	3-3-3	長野広域連合ごみ処理施設の整備促進(P56)
	○	3-3-4	新たな広域ごみ焼却施設建設に伴う清掃センターの整備(P56)
3-4 災害廃棄物対策	○	3-4-1	災害廃棄物処理計画の継続的な見直し(P56)

基本方針1 循環型社会へ向けた市民・事業者・行政の三者一体による取り組み

基本施策	実施内容
1 家庭ごみの発生抑制の推進 (重点)	<ul style="list-style-type: none"> ・生ごみの自家処理を促進する。実践講座を開催する。 ・チャレンジ800実行チームへ参画し、県と連携しながらごみの減量に取り組む。 ・新計画スタートの広報活動を行う。
2 事業ごみの発生抑制の推進 (重点)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内飲食店関係団体に協力を依頼し、事業系ごみの実態把握調査を実施する。 ・事業ごみ減量マニュアル等を活用し、減量化事例の紹介や事業所での出前講座を行う。
3 社会的責任を意識した事業活動の推進 (重点)	<ul style="list-style-type: none"> ・ながのエコ・サークル認定制度の普及促進を図る。認定基準に地球温暖化対策の項目を加え、対象を拡大する。
4 循環利用の推進 (重点)	<ul style="list-style-type: none"> ・集団資源回収でリユースビン及び布類回収を推進する。布類については、市況悪化のため、逆有償に対応する報奨金額を追加設定する。 ・使用済小型家電の持続可能な回収システムを構築する。
5 地球温暖化防止等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・バイオマスタウン構想協議会への参画と併せ、廃棄物系バイオマスの利活用を検討する。 ・収集運搬事業者へのエコドライブ実践の呼びかけを行う。

<p>6 環境教育の充実</p> <p style="text-align: center;">重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ通信を発行し、環境教育・学習機会の拡大を図る。 ・園児を対象とした生ごみ処理教室(パネルシアター)を開催する。 ・清掃センターの施設見学を行う。 ・子どもたちが環境について考える「環境こどもサミット」で、昔と今の環境や生活スタイルの変化について学習会を行う。
<p>7 分別の徹底とわかりやすい啓発活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな広域ごみ焼却施設の稼働に向けて、新たな分別方法及びその周知方法の検討を行う。 ・住民自治協議会や自治会との連携を強化し、説明会や巡回指導等を実施する。
<p>8 不法投棄対策の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携を図りながら、不法投棄されない環境づくりを推進する。

基本方針2 心地よい暮らしづくりに向けた新たな課題への取り組み

基本施策	実施内容
1 社会状況の変化に応じた市民ニーズの把握と情報発信の検討 重点	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの分別辞典や収集日程などをオープンデータ化して、市ホームページ等で提供。民間事業者によるごみアプリの開発・運用の支援を行う。 ・「+R」に関する啓発用媒体を作成する(チラシ、ホームページ)。 ・子育て応援メールにごみに関する情報を掲載・配信する。
2 排出困難者への支援の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集の実施に向けて調査・検討する。
3 食品ロス削減に取り組む活動への支援 重点	<ul style="list-style-type: none"> ・30・10運動など各種団体へ食品ロス削減の協力依頼をする。 ・ながのエコ・サークルの認定基準に食品ロス削減への取組の項目を追加する。 ・フードバンク活動等への協力・支援を行う。
4 新たな啓発施設(複合施設)の活用方法の検討 重点	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな啓発施設の活用方法について検討する。 ・指定管理者を募集し、指定管理者からの提案内容について、検討・協議する。

基本方針3 環境負荷の低減に配慮した廃棄物処分への取り組み

基本施策	実施内容
1 適正な収集運搬体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・収集方法・回数等について、より効果的になるよう検証する。 ・また、ごみ集積所設置改修事業補助金により、ごみ集積所の環境美化を支援する。 ・一般廃棄物収集運搬業について、新規許可を停止する。
2 効率的な廃棄物行政の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理コストの算出・分析を行い、経年変化や効率化等の検証を行う。 ・体温計や血圧計などの水銀使用製品の回収方法を検討する。
3 ごみ処理施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安定的な処理体制を継続するとともに、長野広域連合によるごみ焼却施設の早期整備を促進する。 ・広域連合の建設計画との調整を図りながら、新焼却施設稼動に向け、清掃センター施設の改修及び整備を進める。
4 災害廃棄物対策	<ul style="list-style-type: none"> ・国策定の「災害廃棄物対策指針」及び平成29年7月改訂予定の「長野市地域防災計画」を踏まえた見直しを行う。

基本方針4 計画を推進していくための取り組み

基本施策	実施内容
1 PDCAサイクルによる計画(施策)の進行管理	<ul style="list-style-type: none"> ・審議会での具体的施策の審議、実施計画の策定を行う。 ・市まちづくりアンケートや国の環境白書等からごみに関する意識の変化を分析する。